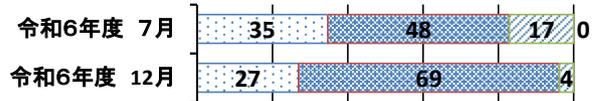
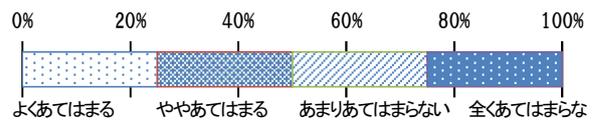


令和6年度 学校評価アンケート集計結果

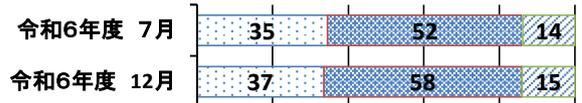
職員結果

1 本年度の取り組みについて

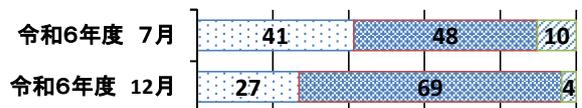
- (1) 「種子島の子どもたちを種子島中央高校で大事に育てる」という使命感を持って、地域に愛される魅力ある学校づくりに努めている。



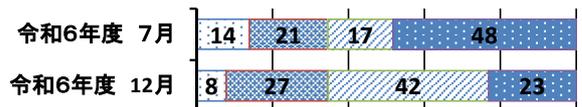
- (2) 基本的習慣を身につけさせ、挨拶・清掃・身だしなみの徹底に努めている。



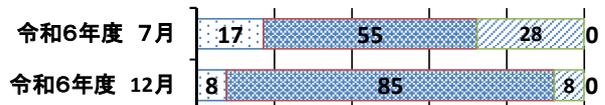
- (3) 各学科や教科の特色づくりを推進し、生徒一人ひとりのニーズに応えることに努めている。



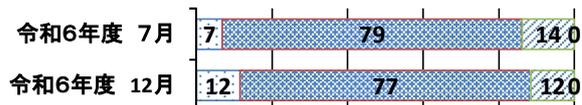
- (4) 会議や研修等の効率化を図り、生徒と向き合う時間を確保することに努めている。



- (5) 地域に生徒の活動の姿が見える学校を目指すとともに、子ども達が「入りたい学校」の追求に努めている。

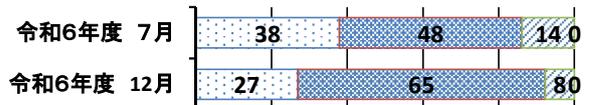


- (6) ICT活用について、職員研修の充実を図って推進するとともに、その活用事例の共有化に努めている。



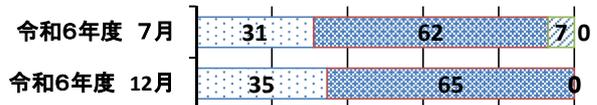
2 教務に関わる取り組みについて

- (7) 授業時数の確保に努めるとともに、学校行事の円滑な運営に努めている。



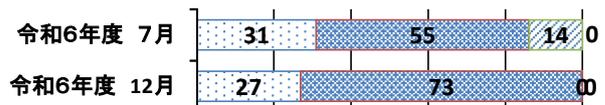
3 進路指導について

- (8) 生徒の進路実現に向けて、必要に応じて個別面談を実施したり、具体的、効果的な指導・助言をしている。



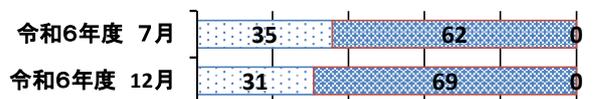
4 生徒指導について

- (9) 生徒との信頼関係の構築に努め、それを基にした生徒指導を実践し、他の職員と生徒の情報を共有し、協力して生徒指導に取り組んでいる。



5 保健指導について

- (10) 日頃から心身の健康観察を行い、生徒一人ひとりの健康管理に考慮するように努めている。



全体として、「あてはまる」「ややあてはまる」の肯定的な意見の合計は7月よりも増加したが、強肯定のみに着目すると多くの項目で減少傾向が見られる。生徒と向き合う時間の不足を感じている教員が未だに半数を占めており、現状改善に向けた取組は引き続き必要であると思われる。